



よしだしもなかの 国道116号 吉田下中野自転車歩行者道整備 地元小学生や住民から喜びの声

○近隣小学校の通学路になっている、燕市吉田下中野地区の『自転車歩行者道』が、令和4年3月に完成し、新1年生になった小学生の通学や地元住民により安全に利用していただいております。

○完成から3ヶ月が経過し、地元小学生や住民からの喜びの声をとりまとめました。

- ・歩道が広がって歩きやすくなった
- ・歩いて外出する機会が増えた
- ・国道へ出る際に左右確認がしやすく、安全に合流できるようになった

○今後、電線が地中化され電柱を撤去することにより、さらなる安全性向上と景観向上を目指します。

位置図



整備前



【狭い通学路の状況】

整備後



【広く安全になった通学路の状況】

電線共同溝の整備状況

今後



【無電柱化後のイメージ
よしだほっけどう
(吉田法花堂地区)】

※現在吉田下中野地区では、
電線の地中化を行っています。

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所

管理第二課長 水口 直人 (みずぐち なおと)

新潟市中央区南笹口2-1-65
電話 025-244-2159(代表)

<https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>
FAX 025-246-7744

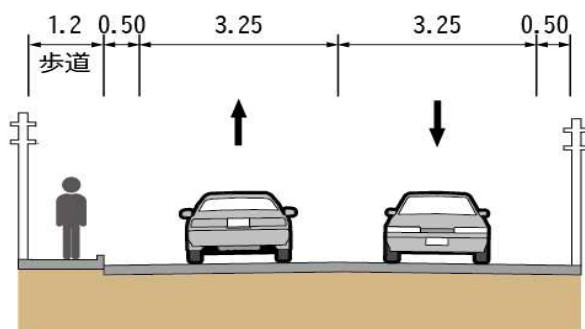


○事業概要

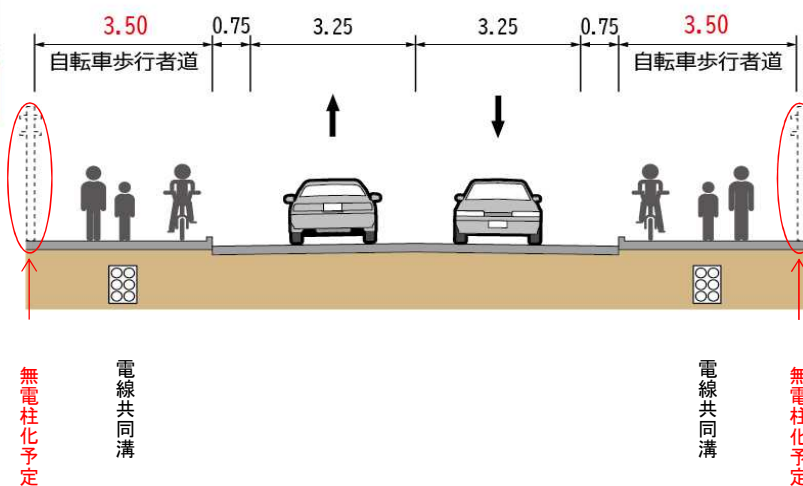
事業名：国道116号 吉田下中野地区自転車歩行者道整備事業
事業内容：自転車歩行者道整備、電線共同溝整備
事業延長：0.7km
事業期間：平成24年度～令和4年3月14日完成

○自転車歩行者道整備前後の横断面図

【整備前の横断面図】



【整備後の横断面図】



○燕市のヒアリング結果

燕市が小学校を対象にヒアリングを行い、また、地元住民からも喜びの声をいただきました。

歩いて外出する
機会が増えた。

歩道が広くなり、
歩行者どうしの
すれ違いがしやすくなった。



吉田下中野の住民

市道(取付)から国道へ出る際に
左右確認がしやすく、
安全に合流できるようになった。
(歩道が緩衝帯となっている)

自転車で走っても
通りやすくなった



小学生

歩道が広くなって
歩きやすくなった。